

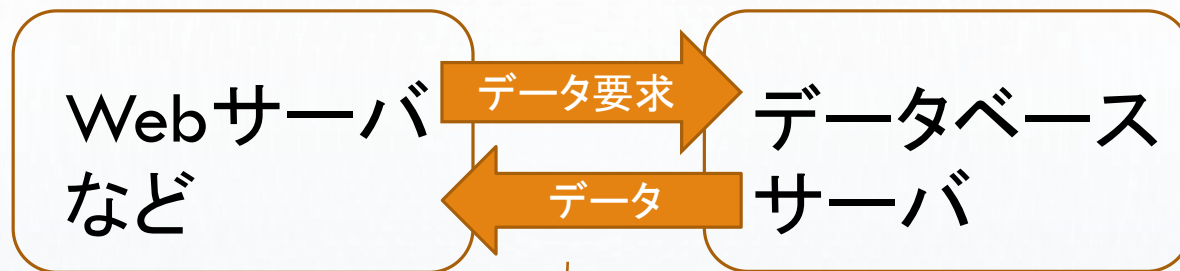
岡崎市中央図書館大量アクセス事件

概要

- 愛知県の岡崎市立中央図書館
- 図書館のサーバが頻繁に停止
- 原因はある利用者による大量アクセスと認識
- 業務妨害容疑で逮捕
- 新着図書を抽出する独自プログラム
- 結果：図書館のシステムが貧弱
- 逮捕は不当なものとされている

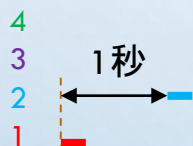
原因

Webページ
の仕組み:



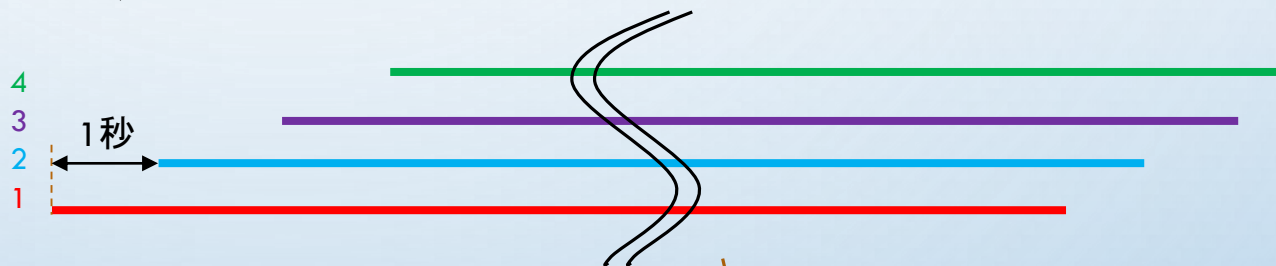
1秒に1回アクセスすると

通常
アクセス



すぐに接続が切れる

当該システム



1度つながると10分間接続
→ 同時接続が多発

見解・課題

- シリアルアクセス: サーバへの負荷に配慮したもの
→ 特別に不適切な方法ではない
- 専門家らからは疑問の声
- 利用者が犯罪を犯したという事実は認められたまま
- 今後技術者が逮捕される可能性

参考

(2020年7月11日現在)

- 高木浩光@自宅(テレワークを除く)の日記 2013年03月16日 岡崎図書館事件から3年 ~ もう一つの誤認逮捕事件<http://takagi-hiromitsu.jp/diary/20130316.html>
- 日本図書館協会図書館の自由委員会 岡崎市の図書館システムをめぐる事件について
<https://www.jla.or.jp/portals/0/html/jiyu/okazaki201103.html>
- Librahack <http://librahack.jp/>
- Think IT ミドルウェア(Web、AP、DB)について知ろう <https://thinkit.co.jp/article/11837>